

# 令和3年度決算審査評価事業 調査報告書

(都市経済分科会 No.2)

(所属課, 事業コード) 事業名	(農林水産課, 5562) 土地改良推進事業 <span style="float: right;">※P. 124</span>	
予算額	令和3年度決算額	36,952千円
	令和4年度	42,548千円
	令和5年度(案)	42,629千円
<p><b>【決算審査における検討点, 争点】</b>                  (令和3年度決算審査での提言等)</p> <p>土地改良区の樋門は、農業振興のみではなく、湖岸地区の災害対策の観点からも重要な施設である。既に機能していない樋門も存在することから、国、市、土地改良区で改善策を協議し、樋門の適正な管理に努めていただきたい。</p> <p>国・県は、多面的機能支払交付金の交付対象を拡大したいと考えており、補助制度を活用して、より効果的な農業振興が図られることを期待する。</p> <p style="text-align: right;">※決算審査時の評価：「やや評価できる」 方向性：「拡充」</p> <p><b>【当初予算への反映状況】</b>                  (決算評価がどう当初予算へ生かされたか)</p> <p>土地改良区への補助金について、令和4年度から予算は増額となっている。今後は、機器等の長寿命化への対応も必要と思われる。</p> <p>多面的支払交付金について、予算は減額となっているが、新たに活動団体は増えており、引き続き活動団体の拡大を期待する。</p> <p><b>【調査結果】</b>                  (総括)</p> <p>土地改良区で管理する施設(道路・水路)は、農業の他、一般市民の生活にも利用されており、市の積極的な関わりが必要である。喫緊の課題として、土地改良区樋門に機能していない箇所があるということは、昨今の異常気象による内水氾濫等水害発生の危険性も増しているということになるため、市全体の問題と捉え、この状況を改善すべく、国の交付金活用も含め国・県から何かしらの支援が得られるように率先して要望を行っていただきたい。</p> <p>多面的機能支払交付金は、地域住民全体の参加が理想の事業であるが、現状は農家中心の団体活動になっている。補助率も高く、今後更に重要性が増していく事業であるので、団体の持続性確保の面からも、団体の育成、制度の周知に関し、市の積極的関与を望む。</p>		